

広報のむら



野村地区まちづくり協議会
亀山市野村三丁目10-9
TEL 82-1449
✉ nomural449@za.ztv.ne.jp
URL <http://nomura-mk.org/>

新年を迎えて

野村地区まちづくり協議会

会長 今西 康隆

新年明けましておめでとうございます

本年、野村地区まちづくり協議会は結成7年目を迎へ、地域の皆様方と共に、地域に誇りと愛着を持ち、魅力ある住み良いまちづくりに、一層の努力をしてまいります。

昨年は、新型コロナウイルス禍の影響で、主要な行事である盆踊り、運動会、3世代交流もちつき大会、更に敬老会やラジオ体操も中止となり、人々の交流活動が縮小を余儀なくされました。しかし、野村地区コミュニティ設立40周年を迎え、その記念式典や野村の歴史遺産を巡るスタンプラリー大会、更に野村町章制定と40周年記念タオルの製作には、多くの方々のご協力を頂き、成功裡に達成出来た事は、住民一同喜びとするところであります。

野村地区は、喜ばしい事に、10年以上に亘って毎年10世帯の割合で若い世帯の定住増がみられ、これに伴い15歳以下の児童数が昨年300人を超え、今後とも世代交代が益々進む事は明らかです。

しかし、これら若い世代の方々、社会への参加意識



12月いきいきサロン作成

おめでとうございます

を育てられるよう、小中学校の段階から、体系的に指導することが肝要で、家庭でも親子で地域の行事に参加したり、投票所に足を運んだりするなど、早くから社会との関わり意識づけが大切と考えます。若者の多くはSNSを利用し、自分と意見の合う人とばかり共感し合う傾向が強く、新聞やテレビ以外に、公的資料や、統計データ等を用いて、社会的出来事の妥当性や信頼性を、的確に判断出来るようになることが必要と言われています(読売新聞社説一部抜粋)。

現在、4月の新年度と共に発足する新組織と役員構成、並びに皆さんに喜んで頂ける新しいまちづくり事業の立案を行っています。新型コロナに対するワクチン接種が海外で始まっており、我国においても間もなく始まるでしょう。本年何としてもオリンピックを、人類がコロナに打ち勝つ証しとして、実行せねばなりません。どうか新年のスタートに向け、期待をもって、強く明るくお過ごしください。本年も皆様のご健勝とご活躍を、心よりご祈念申し上げます。

体育部

グラウンドゴルフ大会

野村地区の第9回グラウンドゴルフ大会を、10月24日(土)亀山芝生公園で開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、様々なイベントが自粛されていましたが緊急事態宣言も解除され、3密を避けながら参加者の体温確認、用具の消毒、マスク着用などの対策を十分することで開催することができました。

グラウンドゴルフは昭和57年に鳥取県で考案された紳士的なスポーツです。個人競技ですから他の人に迷惑かけることもなく、気兼ねする必要もありません。高度な技術が必要とせず、ルールも簡単なことで誰でも楽しむことができます。特に高齢者にとっては丁度良い運動量です。

当日は秋晴れの下に野村地区のシニア62名が参加し8ホールを2ゲーム行いました。また競技終了後の集計結果を待つ間に、ホールインワン大会を全員で行いました。参加者同士、この大会で久しぶりに顔を会わせ元気な姿を喜び合うなど和気あいあいとした雰囲気になりました。



包まれ、楽しいひと時を過ごされました。

成績は、優勝団地第一 金木さん
二位 団地第一 北村さん
三位 野村第四 坂さんでした。おめでとうございました！
またホールインワン達成者は、5名いらっしゃいました。参加者の皆さんお疲れさまでした。関係者の皆さんご協力ありがとうございました。

教育文化部

優雅な姿、来場者を魅了

菊花展 開催

11月7日(土)～8日(日)の両日、当地区伝統行事の菊花展が開催されました。今年には新たに菊作りを始めた方の出展もあり15名、46鉢の作品が並びました。二日目の8日には野村の歴史・自然遺産を巡るスタンプラリー大会も同時に開催され、スタンプラリーに参加された方に菊の優雅な姿を楽しんでいただきました。



審査の結果、次の皆様が受賞されました。(敬称略)

金賞

若林 勇

銀賞

谷 明

銅賞

今西 操

山脇 博

村山輝夫

関 信明



特別出展

若林秀夫(審査員)



師走の催し

農芸祭 開催

12月5日(土)、恒例の農芸祭が開催されました。今年の出品者は27名で、大根や人参、白菜など121品がずらりと並びました。

今年も長雨、猛暑など異常気象が続きましたが、地域の皆さんが丹精込めて作った野菜は力作ぞろいで、JA鈴鹿の審査員の方も見事な出来栄に感心していました。

午後は、3密に十分配慮したうえで即売会が行われ、市価よりも安い値段での販売は好評で、すぐに完売となりました。売上金1万2830円はまちづくり協議会の運営資金に充当させていただきます。

出品者の皆様と当日の運営にご協力を頂いた方々にお礼を申し上げます。審査の結果、次の皆様方が受賞されました。(敬称略)

金賞

渡瀬士郎 里芋

櫻井源一 ブンタン

木下道子 大豆

銀賞

若林 勇 じゃが芋

藤森 晋 小豆

石井美代子 白菜

橋爪寛文 菊切花

銅賞

田中 章 白菜

山本恵子 ブロッコリー

櫻井麗子 大根

今西康隆 大根

岡本笑子 かぼちゃ

佳作

櫻井睦浩 しょうが

関 信明 ブロッコリー

落合征幸 大根

岡本きみへ 辛唐辛子

仲野 亨 白菜



野村地区コミュニティ設立40周年記念

野村地区コミュニティは、昭和55年(1980)、それまでの公民館組織に替えて設立、その後平成26年(2014)にはまちづくり協議会にビルドアップされて今日に至っています。

40周年記念式典

10月17日(土)、櫻井市長、長田県議、岡本市議、佐久間部長のご来賓の下、まち協役員と自治会長が出席し、この40年間のコミュニティ活動で著しい貢献をされた方々や団体に、下記の通り感謝状と記念品が授与されました。式典終了後、中世古友子さんによるピアノ演奏(4曲)が披露されました。

- ・20年以上在職者 : 齋東みき子、伊藤昭臣、小林良英、谷 明、小川登、櫻井麗子、伊藤光代、駒田節生、渡瀬八千代
- ・顕著な貢献をされた個人 : 山中美奈子、伊東 米、野尾 實、渡瀬芳子、水谷栄子
- ・長年支援を受けている団体 : 第三愛護園、野村喜楽会、野村婦人会
- ・多額の寄付を頂いた方 : 故伊東 詮
- ・町章応募者表彰 (最優秀賞) 山本美紀、(佳作) 奥村 彰、渡瀬晴夫、駒田正志



スタンプラリー大会

11月8日(日)、快晴に恵まれ、野村の歴史遺産・自然遺産を巡るスタンプラリー大会を開催しました。コミュニティセンターをスタート・ゴールとする全長6kmのコースで、「野村自慢」に歌われている一里塚・忍山神社(傘鉾)、慈恩寺(阿弥陀如来)、宗英寺(大銀杏)と、日本書紀編纂1300年祭を展示中の歴史博物館を巡りました。

地元は勿論、市内外より200余名の方々が元気よく集い、コロナ禍のうっぷんを晴らしました。西小や亀中の校長先生も駆け付け、親子で参加された方々にエールを送られ、地域・家庭・学校が一体となり、社会とかかわる機会を増やせた事を、一同喜んでいきます。



90名を超えるスタッフの皆様、スタンプ場となった寺院・神社・歴博の皆様、その他各種資材の調達、駐車場提供等でお世話願った企業の皆様、心よりお礼申し上げます。

◆11月◆
文化箏「華音流」「箏兄」による演奏に聞き入りました。



◆9月・10月◆
プロジェクターを使ってYouTubeのお笑い動画をみたり、体操したりしました。



◆7月◆
抹茶サークルの方にお抹茶をたていただき、おいしいお菓子を頂きました。



野村地区まちづくり協議会では、毎月第4木曜日の午後1時30分から3時ごろまで高齢者を対象に「いきいきサロン」を開催しています。今年度はコロナ禍でセンター閉館や、まち協の大きな行事も中止になり、いきいきサロンもお休みがありました。7月から感染対策をして活動を再開しました。スタッフは、各地区の福祉委員にお手伝いいただき毎月志向を凝らし行っています。野村地区の方ならどなたでもご参加いただけます。ご近所お誘いあわせの上、遊びにお出かけください。コロナ禍でも人との関わり大切にしませんか？

いきいきサロン

12月17日(木)福祉委員の訪問活動として、野村地区の八十歳以上のおひとり暮らし・おふたり暮らしの方へまち協から「味付け海苔」を、七五歳以上のおひとり暮らしの方へは、社会福祉協議会から「不織布マスク」をいただき、それぞれを持って、各お宅へと訪問させていただきました。皆様とても喜んでいただけ、毎日の生活の様子等を元氣にお話頂きました。福祉委員は各自自治会におられ見守

福祉委員会

クリスマス会
12月19日(土)
今年は、サンタさんとも ソーシャルディスタンス、(˘ω˘)J



ミニ運動会
10月25日(日)
思いっきり室内で走りまわったね!



野村地区まちづくり協議会には、乳幼児を対象にした「びよびよサロン」毎月第3土曜日午前開催があります。スタッフは、元幼稚園教諭や子育てが終了したベテランばあば達です。開始時間は、9時からとなっていますが、無理なくご自分たちのペースで来てください。ご近所のママ友を作るのもよし、子育ての悩みをスタッフに相談するのもよし、びよびよデビューしませんか？ 季節ごとの催しを考えて行っています。

びよびよサロン



12月23日(水)、「野村地区児童防犯パトロール隊」が亀山警察署から感謝状に授与されました。これはいわゆる「青パト隊」が令和元年4月に結成され約一年半の活動が地域及び児童の交通安全、犯罪防止に大きく寄与されていると、署長から隊長に感謝状が授与されました。なお、青パト隊の主な活動内容は、1.地域の事故防止、犯罪防止の青パト巡回 2.平日の子供たちの登校、下校時の通学路の巡回 3.狭い道での不審者出没の絶滅 4.西小運動場前のT字路での横断歩道の一旦停止の見守り 右記の内容を中心に活動しています。今後とも地域の交通安全と犯罪防止に元氣にパトロールを行います。



防災防犯部

野村児童防犯パトロール隊表彰



り活動、訪問活動、サロン活動等をおこなっております。皆さんからも、ぜひお声掛けください。